

中井工務店通信

夏号

2024.8

創刊第58号

発行: 中井工務店

〒659-2702 兵庫県丹波篠山市本郷670

TEL: 079-592-0266

<https://nakai-koumuten.com/>

いよいよ夏本番です。8/15・16はデカンショ祭りが行われます。国内最大級の木造ヤグラを毎年篠山城跡の三の丸広場に設置させていただいております。このヤグラを中心に行われるヤグラ廻りをぜひ楽しんでください。暑さ厳しい中での開催ですので、水分補給にはじゅうぶんご注意ください。



完成写真 土蔵修理工事
丹波篠山市住吉神社様 修理工事



↑ 完成写真

住吉神社様の土蔵修理工事をさせていただきました。
修繕が必要な箇所を新しく、そのまま使えるものとうまく組み合わせて仕上げました。

↓ 施工中写真 ↓



完成写真 カフェ併設の週末住宅
丹波市 リノベーション工事



将来のカフェ開業を視野に入れた設計。

木をふんだんに使用したリノベーション住宅。既存の梁などをうまく見せつつ、暮らしやすい機能的な設備を取り入れました。

玄関すぐの土間には薪ストーブを設置し、みんなが集いづるスペースに。



リビングダイニングからは、
庭や山並みが見られ、
四季折々の様子が楽しめます。

施工床面積 94.13 ㎡





今年もトライやるウィークに来ていただきありがとうございます。
4日目と最終日に、2人それぞれのつくりたいものを設計し、
製図し、大工道具を使い2人で協力し合い製作しました。
イメージどおりのものだったでしょうか。5日間お疲れさまでした。

社長コラム



「新規事業について考える」丹波篠山市と事業構想大学院大学さんに昨年度このような機会をいただき、半年間ほど集中して勉強させていただきました。

弊社が今持っている「強み」「弱み」「チャンス」「脅威」などを分析し、それに社会的ニーズがマッチするように新規事業を組み立てていきました。私が注目した社会的ニーズは「空き家問題」です。近年核家族化が進み実家の空き家が問題になっています。当社でもどうすればよいかをご相談される方が増えてきました。あまり使用されていない家でも庭に草が生え、屋根瓦が痛むなどでご近所さんに迷惑を掛けられないからと多額の費用を払って修繕される方もいらっしゃいます。直ぐに売却できれば良いのですが「仏壇がある」や「実家は残しておきたい」などの理由もありますが、「解体するのにも費用がかかる」と考えて躊躇してしまう方も多く、空き家問題が解消されない一因だと思います。そこで弊社が考える新規事業は、

空き家 → 解体依頼 → 解体 → 解体した古材の獲得 → 古材利用の設計提案 → 工事施工

です。空き家に使用されている古材（古家具・古建具含む）を買い取ることで高額な解体工事の費用を抑え、解体を促進し、古材を住宅や店舗のデザインに再利用することでうまれる循環型社会の実現によって、空き家の持ち主・古材の利用者・弊社と三方がWIN・WINの関係を構築するモデルになり得ると考えています。また解体のできない空き家についてもアイデアがあるのですが、それは今後のお楽しみ！に。このような取り組みを今後1年ぐらいで始めようと思っています。

今後の様子は会社のホームページやSNS、ニュースレターにも掲載していきますのでぜひご覧ください。

今年も暑くなりそう。そこで、猛暑でも快適に通ごせるアイデアをご紹介します。大事な、「断熱」と「遮熱」です。

断熱で外からの熱をしっかりブロック

断熱といえば、夏冬の暖かさを逃さないためのものという印象があるかもしれませんが、本来、断熱とは室内と外の熱の出入りを抑えることをいいます。つまり、断熱性の高い家ならエアコンで冷やした空気を逃がさないで夏は涼しく快適。しかもエアコン代も節約できます。住まいの断熱性能を高めるためには、住宅の中で最も熱の出入りが大きい場所である窓・ドアなど開口部に注目しましょう。

日射を遮り、暑さをシャットアウト

太陽の光を遮り、熱を家に入れないようにすること「遮熱」といいます。遮熱を効果的に行うには太陽の熱を家の外側でカットすることが重要です。例えば各メーカーから外付けの日よけなどが販売されており、リフォームで簡単に取り付けができますので、断熱との合わせ使いがおすすめです。

住まいの暑さ対策



夏はキッチンで料理をするのがイヤになる。たしかにキッチンにはコンロなど調理設備の熱がこもりやすい場所。調理時の熱が逃げ、換気扇も回らないと、キッチンが暑くなる。そこで、キッチンに遮熱剤を貼ることで、調理時の熱を逃がし、キッチンが涼しくなります。

●断熱材の貼り方
断熱材は、窓の枠やドアの枠に貼ります。貼る際は、断熱材の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、断熱材を貼ります。貼る際は、断熱材の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、断熱材を貼ります。

●遮熱剤の貼り方
遮熱剤は、窓の外側に貼ります。貼る際は、遮熱剤の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、遮熱剤を貼ります。貼る際は、遮熱剤の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、遮熱剤を貼ります。

●断熱材の貼り方
断熱材は、窓の枠やドアの枠に貼ります。貼る際は、断熱材の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、断熱材を貼ります。貼る際は、断熱材の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、断熱材を貼ります。

●遮熱剤の貼り方
遮熱剤は、窓の外側に貼ります。貼る際は、遮熱剤の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、遮熱剤を貼ります。貼る際は、遮熱剤の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、遮熱剤を貼ります。

●断熱材の貼り方
断熱材は、窓の枠やドアの枠に貼ります。貼る際は、断熱材の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、断熱材を貼ります。貼る際は、断熱材の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、断熱材を貼ります。

●遮熱剤の貼り方
遮熱剤は、窓の外側に貼ります。貼る際は、遮熱剤の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、遮熱剤を貼ります。貼る際は、遮熱剤の裏面に貼る専用の接着剤を塗布し、遮熱剤を貼ります。

スパイスとハーブのお料理アイデア

夏の食材のグリル

ローズマリーやタイム、オレガノを焼いて、野菜や肉をマリネ。

準備した食材とスパイスを混ぜ、オーブンで焼く。



スパイスの効いたフルーツポンチ

カスタードクリームとフルーツを入れて、デザートに。



暮らしのヒント ● スパイスやハーブの使い方アイデア

料理だけでなく、意外に役立つスパイスやハーブのこと

スパイスやハーブは、虫よけ、消臭など、食用以外の使い方でも重宝されています。向やかな香りのラベンダーやミントは、不快な臭いを隠してくれるのでシュエキーパーに最適。ドライフラワーにして園芸といっしょに布袋の中へ。抗菌効果があるとされるクローブをブレンドするのもおすすめです。



夏の食材を美味しくいただく！

今が旬！新鮮で美味しい夏の食材を、ふりいたたきましょ。

●夏にオススメの食材は
なす、トマト、モロヘイ、ズッキーニ、ピーマン、きゅうり、オクラ、アスパラ、カボチャ、インゲン、タネコ、アズキ、大豆、とうもろこし、おひたし、おくら、アスパラ、カボチャ、インゲン、タネコ、アズキ、大豆、とうもろこし、おひたし、おくら。

●スパイスやハーブで美味しく
夏の食材を美味しくいただくには、スパイスやハーブを効かせるのがポイント。スパイスやハーブは、虫よけ、消臭など、食用以外の使い方でも重宝されています。向やかな香りのラベンダーやミントは、不快な臭いを隠してくれるのでシュエキーパーに最適。ドライフラワーにして園芸といっしょに布袋の中へ。抗菌効果があるとされるクローブをブレンドするのもおすすめです。



暮らしのヒント ● 爽やかな味わい、ガスパチョ2種

夏にぴったり、スペインの冷たいスープ、ガスパチョ。トマトベース、きゅうりベースの2つの味をお楽しみください。



トマトのスパイシーガスパチョ

▼材料(4人分)
トマト 2個 玉ねぎ 1/2個
ピーマン 1個
食パン(耳なし・8枚切り) 1枚
水 100ml んにく 1片
オリーブオイル 大さじ2
レモン(果汁) 大さじ2
塩 小さじ1 クミン 小さじ1
パプリカパウダー 小さじ1
ペッパーソース 適量

▼作り方
【下準備】トマトは湯むし、粗くきざんでおく。食パンは一口大にちぎって水(分量内)に浸しておく。
●材料をすべてミキサーにかけ、なめらかなスープ状にする。
●①を冷蔵庫で1時間ほどねかせてできあがり。

きゅうりとミントのガスパチョ

▼材料(4人分)
きゅうり 2本 セロリ 1/2本
食パン(耳なし・8枚切り) 1枚
水 50ml ヨーグルト 100g
オリーブオイル 大さじ1
白ワインビネガー 大さじ1
塩 小さじ1 ミントの葉 適量

▼作り方
【下準備】きゅうり、セロリは湯むし、粗くきざんでおく。食パンは一口大にちぎって水(分量内)に浸しておく。
●材料をすべてミキサーにかけ、なめらかなスープ状にする。
●①を冷蔵庫で1時間ほどねかせてできあがり。

玉ねぎ、ピーマン、きゅうり、セロリなどの野菜(分量外)は、お好みで入れ、お好みでトッピングをします。